

◇評価対象

道が実施する公共事業（国庫補助事業等）の施工地区のうち、**令和3年度の国費予算要望**を予定している**事業費が10億円以上の地区**

◇対象地区数

30地区（農政部22地区、建設部8地区）

◇評価の視点

(1) 事業の必要性 (2) 事業内容等の適切性 (3) 代替案の検討 (4) 緊急性・優先性
(5) 環境への影響・配慮 (6) 事業の妥当性 (7) 事業効果

1 令和元年度第4回公共事業評価専門委員会《R2.2.6》

全員評価地区2地区と委員担当地区の決定

2 ヒアリング《R2.4.13～5.1》

※新型コロナウイルス感染症の影響により現地調査なし

◇委員担当地区《R2.4.13～4.24》

ヒアリングの結果、**審議地区（4地区）、専決地区（23地区）**に区分

※一次政策評価において、道営土地改良事業費（農地整備事業（経営体育成型））1地区を取り下げ（**12→11地区**）

◇全員評価地区《R2.5.1》

火山砂防事業費（富良野川）【上富良野町】・道営住宅建設費（啓北）【旭川市】

〔内田委員長、山本副委員長、玉堀委員、渡部委員〕

3 令和2年度第1回公共事業評価専門委員会《R2.5.15》

◇審議結果

29地区のうち道営住宅建設費（社会資本整備総合交付金）3地区を除く**26地区**は、「**要望を行うことは妥当**」

道営住宅建設費3地区（（仮）啓南・啓北・（仮）日新町）については「**継続審議**」

〔内田委員長、山本副委員長、玉堀委員、中津川委員、渡部委員〕

4 再ヒアリング《R2.6.9》

◇対象地区 道営住宅建設費3地区

〔内田委員、柏木委員、厚井委員、千葉委員、中津川委員、中前委員、渡部委員〕

5 令和2年度第2回公共事業評価専門委員会《R2.6.16》

◇対象地区と審議結果 道営住宅建設費3地区・「継続審議」

〔内田委員長、渡部副委員長、柏木委員、厚井委員、千葉委員、中前委員〕

6 令和2年度第1回政策評価委員会《R2.6.16》

◇審議結果

29地区のうち**26地区**は「**要望を行うことは妥当**」、**道営住宅建設費3地区**は「**継続審議**」

〔石井会長、内田副会長、大賀委員、葛西委員、嘉藤委員、厚井委員、武岡委員、千葉委員、中前委員、水島委員、村上委員〕

7 令和2年度第3回公共事業評価専門委員会《R2.7.28》

◇対象地区と審議結果 道営住宅建設費3地区・「要望を行うことは妥当」

〔内田委員長、渡部副委員長、柏木委員、厚井委員、千葉委員、中前委員〕

8 令和2年度第3回政策評価委員会《R2.8.28》